

●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業(第3次申請後行分)

(単位:千円)

No.	事業名	内容	補正前	補正額	補正後	財源補正	備考
1	梁川庁舎オープンスペース(仮称)等運営事業	梁川総合支所庁舎オープンスペースの新設に当たり感染症対策を図るとともに安全で安心して図書に親しめる空間を提供するために必要な設備等を整備する。 ・飛沫対策パーテーション、図書購入、WEB中継用映像音響システム、防犯カメラ設置	0	6,608	6,608	6,608	繰越明許
2	災害対応電動車導入事業	公用車に電動車を導入し、非常時に避難所の電源を確保できる体制を整備する。 ・電動車3台購入、可搬型給電器3台、普通充電設備整備工事4箇所	0	18,074	18,074	18,074	繰越明許
3	シティプロモーション活動事業	市民ワークショップで集約した市の魅力を広く掲示するためのポスターを制作する。 また、メディア等で市の情報を発信する際のタペストリー(バックパネル)、撮影機材を整備し、情報発信・プロモーション活動の強化を図る。併せて飛沫感染予防対策の整備を行う。	0	2,886	2,886	2,886	繰越明許
4	りょうぜんこどもの村 あんしんワークショップ事業	霊山こどもの村で開催するワークショップにおいて感染防止対策に必要な仮設テントを配置する。また、離れた場所で開催するワークショップ(学校等)にリモートで指導するために必要な機器を整備する。	0	1,300	1,300	1,300	
5	りょうぜん紅彩館 コロナウイルス感染対策事業	「霊山県立自然公園」に訪れ登山を楽しむ観光客向けに市が設置した宿泊施設「紅彩館」の感染防止対策に必要な資機材等を購入する。 ・飛沫防止アクリル板、パーテーション等	0	1,040	1,040	1,040	
6	防災情報伝達システム導入事業	多くの市民に、迅速かつ確に避難情報等を送信するためのスマートフォンのアプリを導入する。	0	18,953	18,953	18,953	繰越明許
7	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る衛生器材購入	市の各施設の利用及び事業の実施にあたり、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため必要となる基本的な衛生器材を購入する。 手指消毒液、使い捨て手袋、ハンドソープ	14,273	13,279	27,552	13,279	繰越明許
8	人材育成支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している市内の中小事業者が、従業員の経験や能力向上のための資格取得やスキルアップのために実施する教育研修等の費用を支援する。 ・補助率2/3、補助上限100千円	0	1,000	1,000	1,000	繰越明許
9	新分野参入設備投資応援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している市内の中小事業者・個人事業主に対し、新分野参入のための機械・設備の導入やシステムの導入等に必要な費用の一部を支援する。 ・補助率2/3、補助上限1,000千円	0	30,000	30,000	30,000	繰越明許
10	公共施設AI体温検知カメラ設置事業	中央交流館、体育館等の入り口にAIサーマルカメラを設置して、常時利用者の体温を測定するとともに市民に対する感染拡大防止意識の啓発を図る。 ・市内28施設	0	2,800	2,800	2,800	繰越明許
	合計		14,273	95,940	110,213	95,940	